



焼き芋パーティー



令和7年度 冬号

それぞれクラスで栽培して収穫したさつまいもを使ってやきいもパーティーをしました。そら組は洗ったお芋をキッチンペーパーとアルミホイルを使って包み、そのお芋を一人ずつ火床の中へ投げ入れました。その様子をこあら組の子どもたちは近くで見守りました。火床の様子が気になってじっくり観察する中で、立ち上がる煙の匂いや、火の温かさを感じたり五感を使いながら楽しみました。



できあがった焼き芋はおやつに登場しました。こあら組の2歳児とそら組は園庭で一緒に「おいしいね」といつもと違う雰囲気を楽しそうに食べていました。

この季節ならではの日本の伝統的な行事を通して自然の恵みの大切さを感じてもらえたように思います。



たつみちゃんこ



大きく立派な大根が保育所の畑で豊作となり、収穫して「たつみちゃんこ」を作りました。

こあら組は玉ねぎの皮むきと白菜をちぎりました。4歳児は人参と大根の皮むきを、5歳児は包丁で切りました。



ちっちゃくしょ



きをつけて



残念ながら天気の影響で園庭での炊き出しはできなかったのですが、それぞれお手伝い活動やクッキングの活動をしました。自分たちで作ったちゃんこはとてもおいしかったようで笑顔が輝いていました。「はくさいあった」などお手伝いした食材を見つけながら、おかわりをたくさんしていました。

子ども自らの栽培、収穫の体験を通じて、食材に興味関心が持てるように年齢に合わせて工夫しながら食育活動を今後も進めていきたいと思います。



おいしーい



調理師さんにいれてもらったよ。

